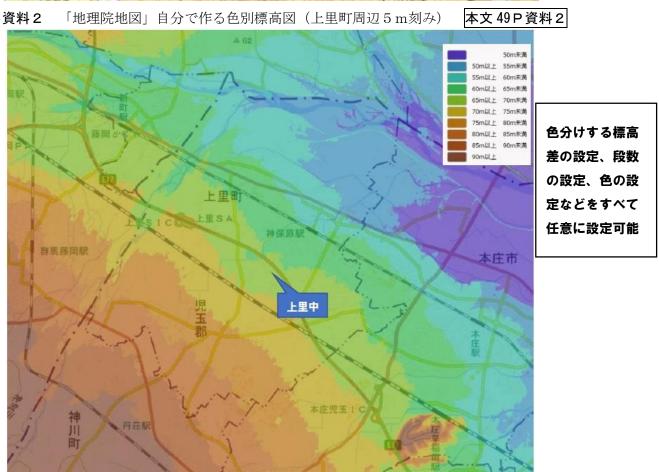
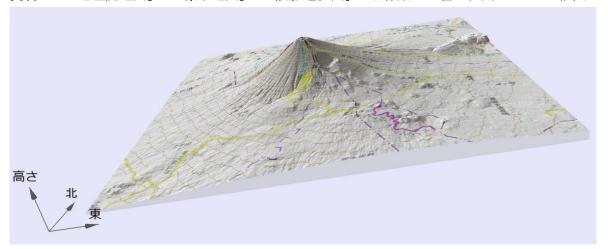
口絵:巻頭資料 本文内に示した資料のカラー版

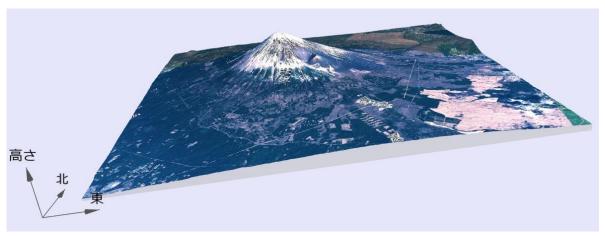




資料3 「地理院地図」の「標準地図」と「陰影起伏図」から作成した富士山周辺の3D(高さ比率1倍)



資料4 「地理院地図」の「空中写真(最新)」から作成した富士山周辺の3D(高さ比率1倍)

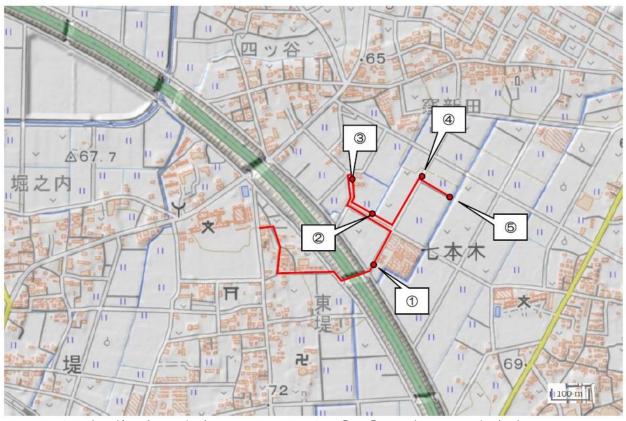


資料5 「地理院地図」の「陰影起伏図」富士山周辺 本文85P 検証授業第4時の説明 授業中に資3Dや陰影示した際のが強く、生大きかった3Dおよびの題材とし非常に適しが生徒の反った。

授業中に資料3~5の 3 Dや陰影起伏図を表 示した際のインパクト が強く、生徒の反応も 大きかった。

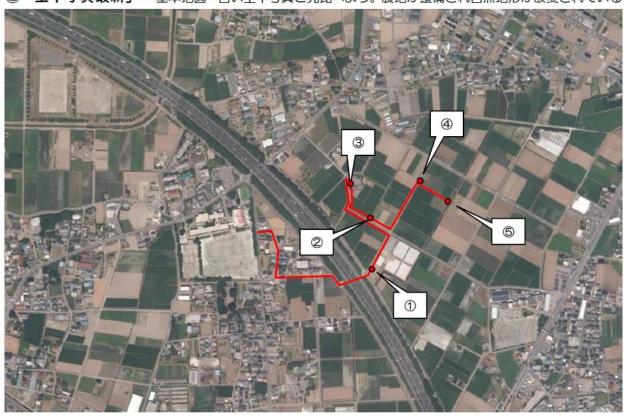
3 Dおよび陰影起伏図 の題材として富士山は 非常に適していること が生徒の反応から分か った。

資料 6 検証授業第 5 時の野外調査で使用した地図 本文 49 P、本文 86 P 検証授業第 5 時 ① 「標準地図」+「陰影起伏図(50%合成)」・・・基本の地図と今回のルート

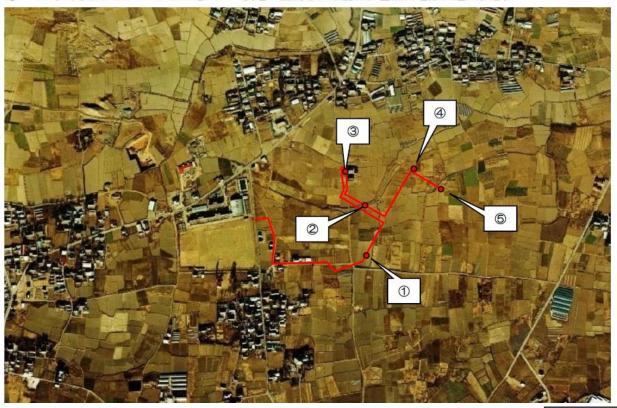


※地図上の赤い線が今回の観察ルート、ルート上の①~⑤は予定している観察ポイント。

②「空中写真最新」・・基本地図・古い空中写真と見比べよう。農地が整備され自然地形が改変されている



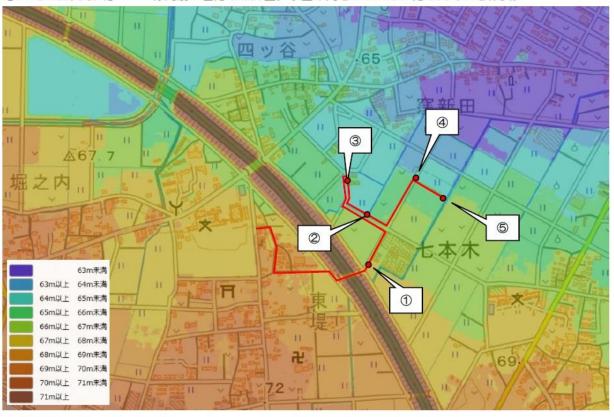
③「空中写真 1974~1978」・・・農地が整備される前の、自然の地形に近い状態。





※③と④の地図を比較することで、耕地整理される前の古い地形から旧河道のありようを浮かび上がらせることができる。

⑤ 「色別標高図」・・・標高別に色分けした図。今回は高さ1mごとに分けたものを作製。



⑥「洪水ハザードマップ」・・・上里町が作って全家庭に配布したものを使用。

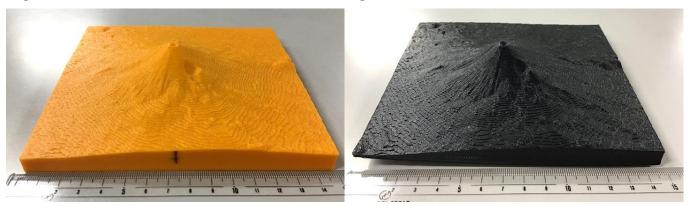


※治水地形分類図とも比較しながら、旧河道と台地の境目がハザードマップでも浸水予想地域とそうでない地域を分ける地形となっていることを現地で説明。

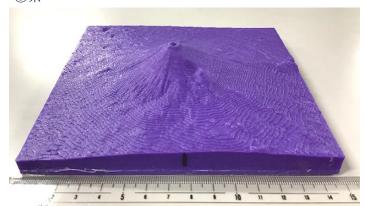
地理院地図から3Dプリンタ用データをダウンロードして作成した立体模型

資料7 「富士山」(高さ1倍)の立体模型の、素材の色による見え方の違い 本文 53 P 資料 1

①オレンジ ②黒



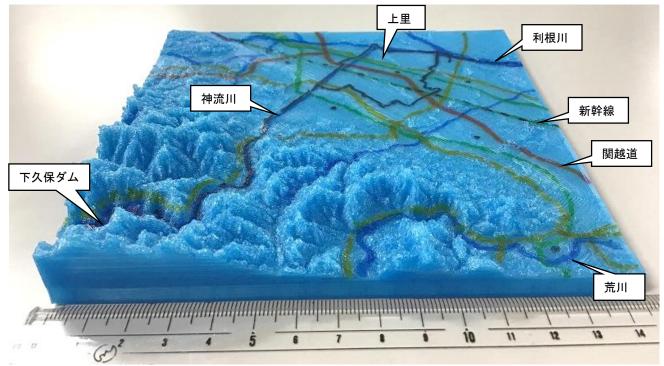
③紫



授業後の生徒への聞き取りから、等 高線を読み取るには、光の反射が際 立つ紫や黒などの比較的暗い色が適 していることが分かった。

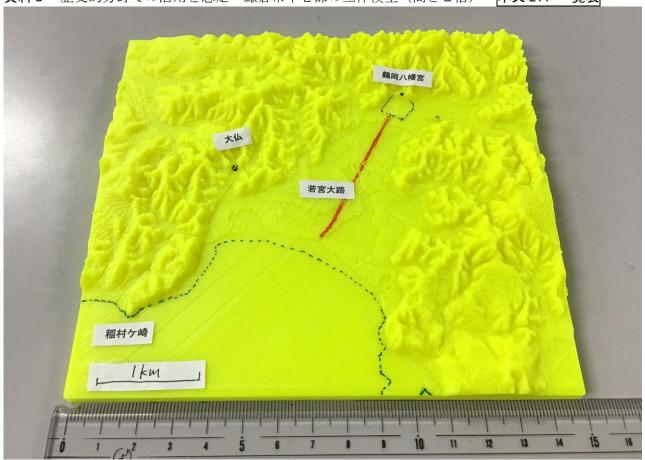
一方、下記の資料8、9のように情報を書き加える場合は青や黄色などが適している。

資料8 児玉郡周辺の立体模型に書き込みを加えたもの(高さ3倍) 本文 54 P 資料 2

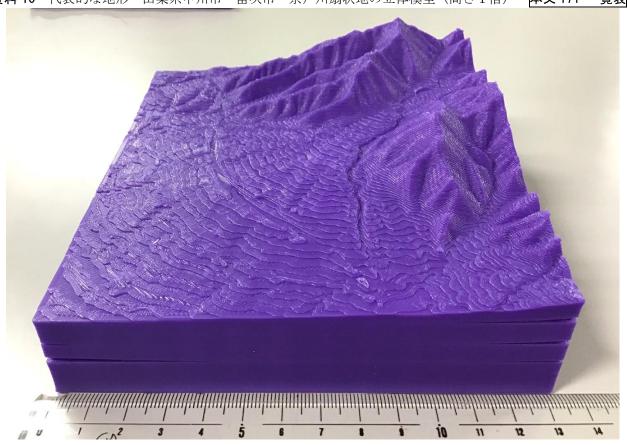


※その他、黒い点は市役所・町役場の位置、緑の線はJRの在来線、オレンジの線は国道

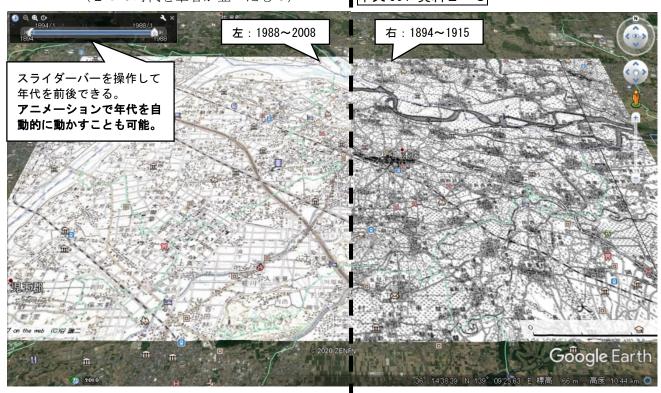
資料9 歴史的分野での活用を想定 鎌倉市中心部の立体模型(高さ2倍) 本文 21 P 一覧表



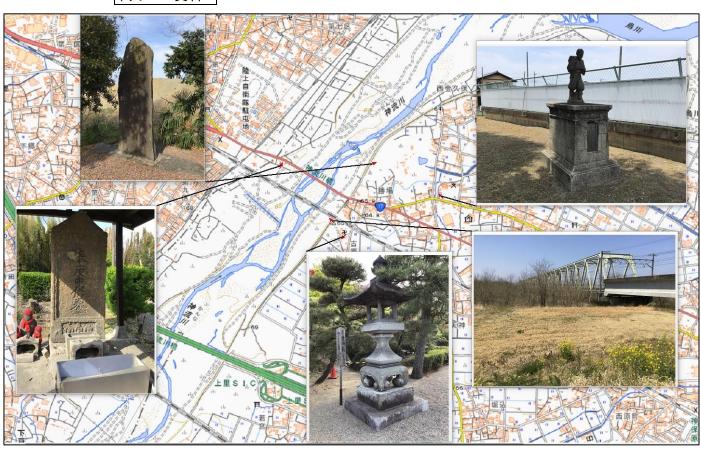
資料 10 代表的な地形 山梨県甲州市・笛吹市 京戸川扇状地の立体模型(高さ1倍) 本文 17P-覧表



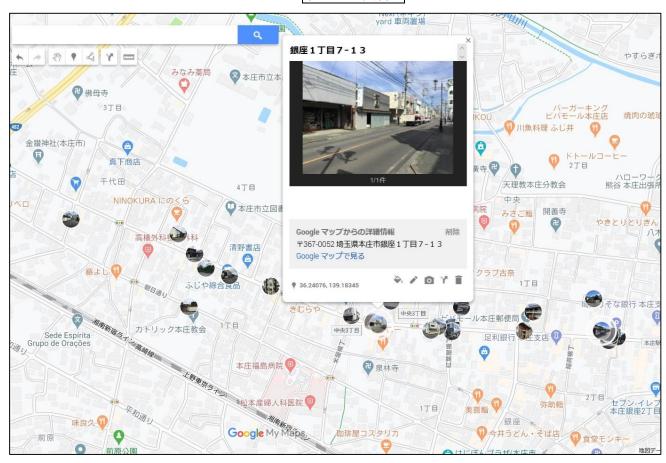
資料 11 「Windows 版 今昔マップ 3」を活用し、Google Earth 上に展開した上里・本庄周辺の地形図 (2つの時代を筆者が並べたもの) **本文 59 P 資料 2 · 3**



資料 12 「地図太郎 P L U S 」を活用して、地形図上に位置情報付きの写真データを表示した例本文 64 P 資料 4



資料 13 Google Map の「マイマップ」機能を活用して、中山道本庄宿の調査で撮影した位置情報付きの写真データを地図上に表示した例 本文 65 P 資料 1



資料 14 「R E S A S (地域経済分析システム)」の「産業構造マップ」で作成した、上里町の産業構造の図(表示内容は「売上高」に設定) 本文 68 P 資料 3



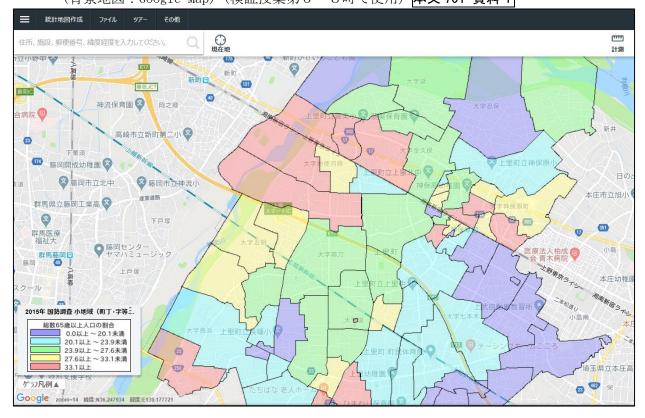
資料 15 「RESAS」の「人口マップ」から「人口の社会増減」を示した地図 本文 69 P 資料 4



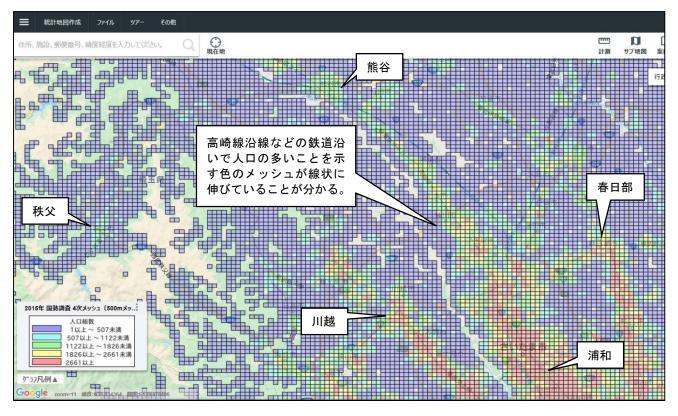
資料 16「RESAS」の「まちづくりマップ」から「流動人口」を 500mのメッシュで示した地図本文 90 P 資料 2検証授業 6 ~ 8 時



資料 17 「j S T A T M A P」で作成した、国勢調査の地図化の例「小地域別高齢化率(上里町)」 (背景地図: Google Map) (検証授業第6~8時で使用) 本文 70 P 資料 1



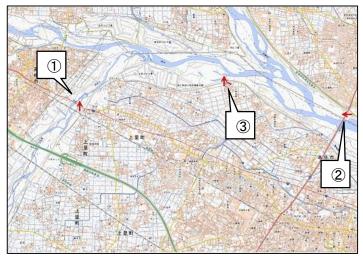
資料 18 「j S T A T M A P」で作成した、国勢調査の地図化の例「人口総数 500mメッシュ(埼玉県南部)」(背景地図: Google Map)本文 71P資料 2



資料 19 令和元年台風 19 号翌日の神流川・利根川現地調査の写真(10 月 13 日筆者撮影) 本文 36 P

「地図太郎」の位置情報つき写真の位置表示機能を使用

①国道 17 号神流川橋より下流方向を撮影





4月撮影の神流川 ①と同地点同方向の様子

②本庄市 利根川 坂東大橋より上流方向を撮影





③上里町八町河原 鳥川堤防上より上流方向を撮影 ③と同地点 堤防下より北方(玉村町側)を撮影





左:上流

右:下流

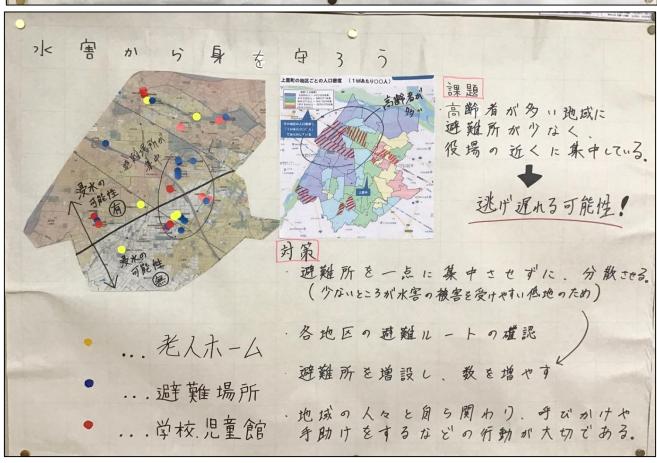
資料 20 令和元年台風 19 号に関する各地の記録 本文 36 P



検証授業で生徒が作成したまとめ地図の例 本文 94 P 資料

テーマ①「水害と人口」





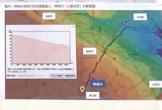
上里町の産業と水害 2-1 1班水害の時、お店や工場はどんな取り組みをするのだろう。

川沿いの地域は浸水の可能性が高い 県の周のま



四の地域の 安全な所に避難し することのできる店、 施設を建てるがき ・人口密度が高い所は、スールーゼコンドニが集まっている。
・水害時、浸水する可能性の物度に、从外と多い





上里町は 北に何くにつれ 土地が低く おっている。 北の地域は、 浸水する可能が かないた高い。

2-5 5到王

水害が起きたら町の農業やか店、工場にどんな影響が出るのか。



上里町は『伊藤園』と協定を結えている。 災害時には、ラこから飲料水をきょうきゅうしている。

ex) 営業拠点で保有好在庫飲料 災害用自動販売機内の商品(無價) ・地図からわかったこと

学校や保育園の近くにコンピニヤスーパーかり多くある。

川 考えられること

災害時や浸水したときに、ひなん所の近くにコンピーなどがあるので、食料がきからできると思った。

能れて113 理由
・上里が災害が起生
ても、新湯は離れ
て11かばお互いに
協力で生3から。
・高速があるのでし
すばな、あ品を
同けられる。





